

7 最後は、パックに戻しましょう。

卵をパックに戻したとき、どんな気持ちになりましたか。

1

教材番号
「自分の親は将来の自分」期（子育て準備期）
「親はウルサイけどアリガトウ」編
(中学生・高校生などの青少年を対象としたプログラム) その 1

年 月 日 ()



寄つて 話して 自ら気づく 「親の力」をまなびあう学習プログラム

おぎゅーってスゴイ！

～生まれてきた自分、やがて生まれてくる命～



イラスト：うじな かずひこ

中学生・高校生など青少年の時期は、自分の親でさえも口うるさく感じることがあります。

「親になるって、どんな気持ちなのだろう」「親になったら、どんな生活が待っているのだろう」…将来の自分の姿を想像してみましょう。

自分と親との関係にも、少しあは変化が現れるかも！？

自分の親（保護者）に対して、どう思いましたか。

学習を振り返りましょう

自分で分かったこと、考えが変わったことがあれば、書いてみましょう。

お問い合わせ：〒730-0052 広島市中区千田町三丁目 7-47 広島県立生涯学習センター
TEL : 082-248-8848 FAX : 082-248-8840 E-mail : sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

※このシートは、回収しません。自分の考えをまとめるものですので、自由に書いてください。

①やってみましょう

目の前に卵があります。

それは、あなたの子供です。



1 蛋を手で温めましょう。

(温めながら、もうじき生まれてくる子供の名前を考えましょう。)

お母さんのお腹の中ではぐくまれてきた赤ちゃんが、生まれてきました。

やっと会えたね！私の赤ちゃん！！

2 蛋に、顔と名前を書きましょう。

命名「」

どうしてその名前にしたのですか。



授乳におむつ交換…忙しかった乳児期も過ぎて、幼稚園・保育所等へ入ります。

3 蛋を、かご（幼稚園・保育所等）に入れましょう。

手離すとき、どんな気持ちでしたか。



小学校、中学校…その先も、進学、就職と、これからこの子は、いろいろな経験をしながら、一人前の大人に成長してゆくでしょう。

4 2~3人ずつ、自分の卵をかごから取り出します。

※人数が多いときは、数人ずつ取り出します。

5 みんなで輪になって、その卵を回しましょう。

※卵を落とさないように、左隣の人から受け取り、右隣の人に渡しましょう。



6 一周回ったらかごに戻しましょう。

※同じようにして、全員の卵を回しましょう。

他の人の卵を回しているとき、どう感じましたか。

自分の卵を他の人が回しているとき、どう感じましたか。

自分の卵が戻ってきたとき、どう感じましたか。